保 有 予 定 資 産 目 録

団体の名称

　　年　　月　　日現在

　１　不動産

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 不動産の種類 | 保有予定不動産  の取得予定時期 | 購入等の  相 手 方 | 保 有 予 定 不 動 産 の  所　　 在 　　地 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

　２　不動産に関する権利等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資産の種類 | 権　　　　　原 | 権原取得の予定時期 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

保 有 予 定 資 産 目 録 記 載 要 領

　１　不　動　産　・・・　所有権を取得する予定不動産について記入すること。

　　　　　　○　不動産の種類　・・・　土地、建物及び立木の区分による。

　　　　　　○　取得予定時期　・・・　売買等により不動産の所有権を取得する予定時期を、少なくとも年月まで

記載すること。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、この「取得予定時期」は、認可申請年月日とできる限り近接してい

ることが望まれる。

　　　　　　○　所　 在 　地　・・・　原則として市区町村内の地番（建物の表示登記において家屋番号が登記さ

れている場合には家屋番号）まで記載するものとするが、住居表示によっ

ても差し支えない。

　２　不動産に関する権利等

* 資産の種類　・・・　不動産の場合は、土地、建物及び立木の区分による。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金融資産の場合は、国債、地方債、社債といった区分により記入すること。

　　　　　　○　権　　　　原　・・・　不動産の場合には、不動産登記法第１条各号に掲げる権原のうち「所有権」

を除くものとする。（地上権、永小作権、地役権、先取特権、質権、抵当権、

賃借権、採石権）

* 保有予定時期　・・・　１に同じ。